ご案内
第２１回ゆずり合い　助け合い　学び合う会

主催：一般財団法人わびあいの里
運営：学習会実行委員会

いつもわびあいの里を応援していただいている県内そして全国の皆様、いかがお過ごしでしょうか。
いろいろと活動が制限されている中ではありますが、日々それぞれの立場でご活躍のことと思います。

さて、ここ３年間、伊江島での学習会は新型コロナの影響で中止１回をはさみオンラインでの開催を２回行うことで対応してまいりました。
いまだ完全な収束を見ない中ではございますが、学習会実行委員会では２０２３年は感染対策を万全にして伊江島で開催することを決定いたしました。

今、世界的にはロシアによるウクライナ侵攻、北朝鮮による度重なるミサイル発射など多くの不安定要素があふれています。そのような中で国は「台湾有事は日本有事」などと国民の不安を煽り立て安全保障の名のもとに日本全国、特に南西諸島の軍備強化を図っています。

それらの現状を正確に把握し、問題意識を共有し、真剣に対応方法を検討するため、今回は「沖縄を二度と戦場にしないために今何をすべきか」ということをメインテーマにして学習会を進めていく予定にしております。
そこに阿波根昌鴻の思想をどのように反映させられるのか、参加者全員で考える場にすることができればと思います。

今まさに戦争前夜とも思えるような状況が連日あたりまえのように報道されており、今回の学習会の内容を検討していた時点よりもさらに事態は悪い方向に向かっています。
阿波根は「平和の最大の敵は無関心である」、「戦争の最大の友も無関心である」といって学習することの大切さを言い続けてきました。
みんなの知恵を結集して前に進むためにも是非とも学習会にご参加いただきますようご案内申し上げます。

２０２３年　１月
学習会実行委員長　謝花　悦子

※学習会の模様は一部編集して後日YouTube配信する予定をしております
なお、YouTube視聴を希望される場合は学習会終了後３月１５日以降にわびあいの里ホームページをご確認ください。